

2026年4月23日

各位

会社名 株式会社ANAPホールディングス
代表者名 代表取締役社長 川合 林太郎
(コード：3189・東証スタンダード)
問合せ先 総務部長 里野 信泰
電話番号 03-5772-2717

アジアのリーディングデジタルアセット金融グループ「HashKey Group」との
戦略的パートナーシップに関するお知らせについて

株式会社ANAPホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：川合林太郎、以下「当社」）は、アジアをリードするデジタルアセット金融グループである HashKey Holdings Limited（本社：香港、会長兼CEO：Dr. Xiao Feng、以下グループ企業を総称し「HashKey Group」）との間で、日本国内およびグローバルにおけるビットコインエコシステムの拡大を目的とした戦略的パートナーシップについて本日4月23日付にて合意いたしましたので、お知らせいたします。

本パートナーシップの第一弾として、当社の連結子会社である株式会社ANAP ライトニングキャピタル（代表取締役社長 山本和弘、本社 東京都港区南青山）より、HashKey Groupの日本拠点である東京ハッシュ株式会社*に対し、当社保有のビットコインの運用の一環として貸暗号資産サービス（貸ビットコイン）を活用することを検討しています。

*) 東京ハッシュ株式会社の概要

所在地：東京都千代田区丸の内2丁目3番2号 郵船ビル2F

代表取締役：鄧 超

事業内容：暗号資産交換業（関東財務局長第00027号）

1. 本パートナーシップの背景と目的：ANAPのビットコイン事業戦略の加速

当社グループは本邦上場企業として第3位のビットコイン保有量（2026年4月20日現在、[1,422.7931] BTC）を誇る（※）とともに、ビットコインエコシステムの実装を通して人々の豊かな生活を実現する事を使命としております。

このたび、アジアのデジタルアセット金融ビジネスを主導し、香港証券取引所メインボード上場企業

(証券コード：3887.HK) でもある HashKey Group を戦略的パートナーに迎えることで、保有ビットコインの収益化 (Yield Generation) のみならず、ビットコインの社会実装に向けた各種連携を深めてまいります。

(※) <https://bitcointreasuries.net/> が公表するリスト "Top 100 Public Bitcoin Treasury Companies" のデータ (2026 年 4 月 20 日時点) に基づき、当社にて集計

2. 本パートナーシップの概要

本パートナーシップを通じて、当社は主として以下の分野における協業の可能性があると考えています。

① 貸ビットコインを含めた各種ビットコイン運用面での連携

HashKey Group は主にアジア圏で機関投資家・ファミリーオフィス・富裕層に向けたデジタルアセット運用ソリューションの開発・提供について豊富な知見を有しており、前述の貸ビットコインを皮切りとしてグローバルレベルでの各種ソリューションの連携を模索します。

② ビットコイン取引 (トレジャリー戦略、トレーディング戦略) における協業

当社によるビットコイン及びその派生商品の取引に際して、HashKey Group の取引所及び OTC デスク等を取引先とする協業が考えられます。

③ RWA (実物資産トークン化) におけるグローバル協業

当社が組成する実物資産のトークン化を今後推進するにあたって、HashKey Group が運営するグローバル取引所にリスティングする連携・協業が考えられます。

3. アジアのリーディングデジタルアセット金融グループ「HashKey Group」について

HashKey Group は、アジアを代表するデジタルアセット金融コングロマリットとして、香港に本社を置き、シンガポール、日本、UAE、バミューダ等で事業を展開しています。持株会社は香港証券取引所に上場しており、各グループ会社は香港 SFC (証券先物委員会) および日本の金融庁を含む主要な金融ハブで網羅的にライセンスを保有するなどコンプライアンスを重視した事業運営を行っており、多数の銀行・証券会社への暗号資産取引プラットフォームを提供するなど、伝統的金融サイドの機関投資家等からの厚い信頼を得ています。

4. 今後の見通し

本件による 2026 年 8 月期の連結業績への影響については、現時点では軽微であると見込んでおりますが、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上